気分はオリンピック選手!

2月19日から21日の3 日間、たざわこスキー場を 会場に「2010田沢湖高 原雪まつり」が開催されま した。

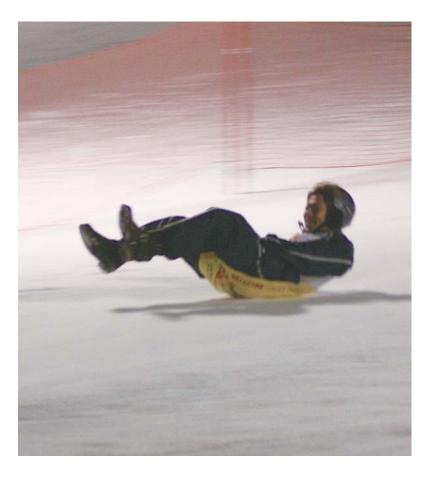
今年の祭りイチ押しの 企画は「けっちぞり大会」! 肥料袋を尻に敷き特設コ ースを大滑走!!19日には、 一直線に滑り降りる「ダウ ンヒル | が、20日には、タ ーンテクニックを競う「ス ラローム | が行われました。

上位入賞者には、現金 や宿泊券などの豪華賞金・ 賞品が贈られるとあって、 かなり本気な参加者が多 い中、様々なコスチューム を着た、まったりとした参 加者も見られ、会場の笑 いを誘っていました。









げんき通信②

「幸せの多い人」



仙北市長 門 脇

卒業式シーズンになりました。就職や 進学をひかえ、大忙しの方々も多い時 節です。迎える日々が充実した時間とな りますように。もちろん全力でそのお手 伝いも急ぎます。そんなこんなで思いつ いたお話。

先日、都内港区にある台北駐日經 濟文化代表處を表敬訪問した時のこ と。馮寄台・駐日代表や代表處の皆さ んと会談し、日台交流から生き方論に 至るまで、幅広いお話をいただきました。 馮寄台代表は元気で気さくで思慮深 く、本当に魅力的な方です。

代表は、「私は、そして台湾の多くの人 たちは、人生が楽しむためにあると思っ ています」と話します。一方、「涙を流し歩 くのが人生だと教えられました」と私…。

この人生観の違いが頭にズッシリと 残っていて、何度も反復して、考え方を改 めることにしました。人生は楽しい方がい いですよ。そしてハッとしたのは、「辛いば かりの人生を、周囲にも要求してきたん じゃないかな」と言うこと。豊かな人生と は苦楽の織物です。

私は、公務を通して市民の皆さんの 人生を預かっています。その公務に直接 携わる市役所職員の皆さんの人生も預 かっています。一日の多くの時間を市役 所で過ごす職員にとって、市役所はまさ に人生の舞台です。人生の舞台が辛い だけだとしたら、市役所から笑顔が消え てしまいます。

人間は他人を喜ばせることで、自身も 喜びを感じる数少ない動物です。市役 所職員は市民の喜ぶ顔を見ることがで きる最高の仕事、いえ、そうでなければ いけません。

お勤めに限らず、自営業や家事だっ て同じこと。仕事で喜びを感じることが できたなら、人生の幸せが多い人に、き っとなれます。